

北九州市議会議員 中村よしお(義雄)

北九州リハビリ報告

よしおレポート 第12号

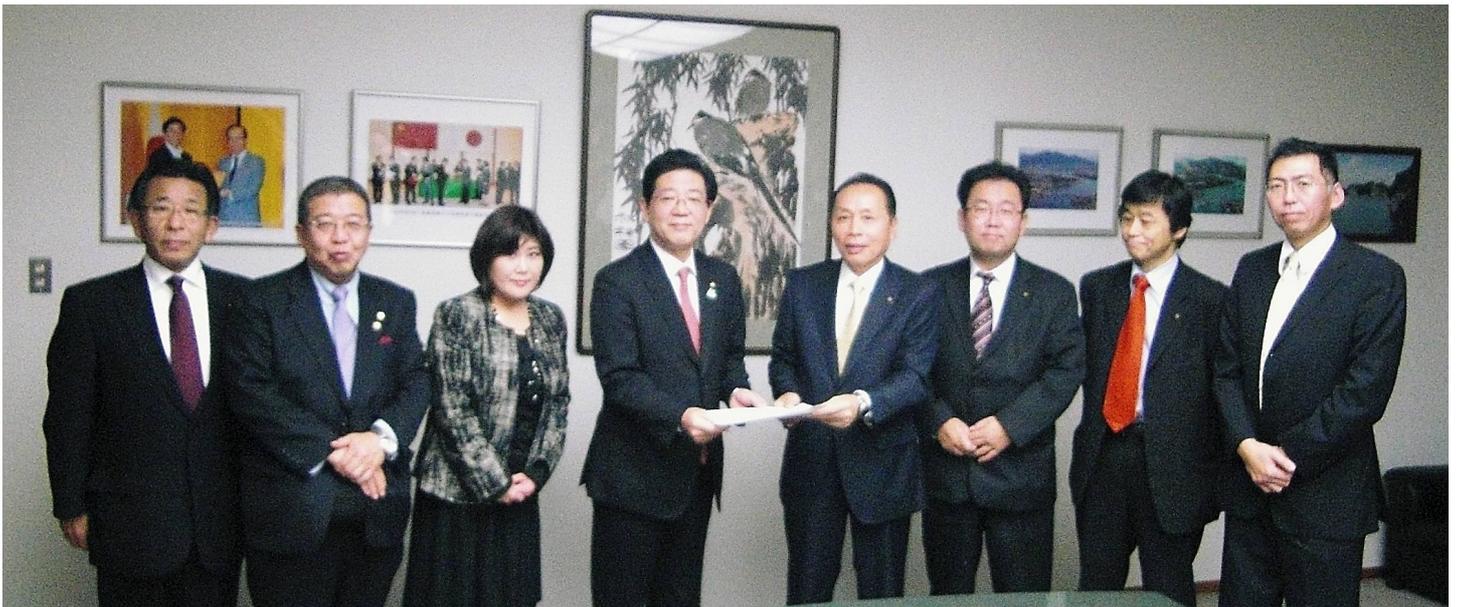
発行日

平成22年1月15日

今年もよろしくお願ひします

あけましておめでとうございます。昨年の選挙から早いもので1年が経ちました。2月10日より議員活動6年目に突入します。2期目も選挙中に皆様にお約束した毎朝の交差点でのあいさつ運動、定期的な市政報告会と市政報告誌の発行を続けて参りました。これからも初心を忘れず頑張つて参ります。

今年の目標は「北九州市を自立したまちへ」です。政権が交代しこれからは国からの仕送りである地方交付税等はひも付き財源から地方自治体の裁量で自由に使える財源に変わっていきます。言い換えれば自治体によって市民のためにうまく使うところとそうでないところの格差が生まれてくるということです。今から予算や決算において事業仕分けのようにシビアに考えていくことが必要と考えています。国のいうとおりにしておけば間違いのない時代は終わりました。「北九州市を自立したまちへ」を実現するためにも、今まで以上に勉強し、市民の皆様に報告して参ります。



平成22年2月議会が始まります

2月25日より平成22年度予算を審議する2月議会が3月29日までの予定で開催されます。

中村よしおは今回の議会でも会派を代表して1時間の一般質問にたちます。2期目3回目、通算10回目の本会議一般質問です。(前任期からは全議員で最も多い質問回数です) 質問日は3月8日～3月10日の間になります。ぜひ市議会傍聴においで下さい。

年末に会派で22年度予算要望を北橋市長に行いました

22年度予算の特徴は歳入が法人市民税の大幅な減少、歳出は生活保護費の大幅な増加と元々財政が苦しい中、大変な状況となっています。具体的な事業では、九州厚生年金会館開業、黒崎の旧厚生年金病院跡地に800席のホールや図書館を含む複合施設を建設、市立若松病院の民間売却、現在3,000人を超える人が予約待機している特別養護老人ホーム550人分の整備等です。



2月10日は
北九州市が
5市合併し
た日です

非核平和都市宣言

子どもたちに命の大切さを伝え、日本を二度と戦争のない国にするためにも中村よしおは過去の本会議一般質問の中で「命の日」の創設を訴えてきました。それを実現するために昨年の9月議会で会派の中で「非核平和都市宣言」についての決議を提案し、12月議会で全会派一致で可決されました。ご協力いただいたすべての議員に感謝申し上げます。これを受けて北橋市長は今年の2月10日に「北九州市非核平和都市宣言」を実施することを発表しました。これからも「命の日」の創設も含め北九州市が一人一人の命を大切に、安心して暮らせるまちにするためにも、頑張って参ります。

フォトコーナー



後援会でバスハイクに行きました



スポーツ少年団の開会で祝辞



教え子の小関選手が
楽天ゴールデンイーグルスにドラフト3位で入団



日明校区どんと焼きで井生後援会長と一緒に



毎年恒例、リハビリの仲間と愛の会



作業療法士政治連盟結成！
日本で作業療法士の政令市
市会議員は中村よしお一人です



西日本国際福祉機器展で
認知症の講義